

令和3年度及び令和4年度 二酸化炭素排出量調査結果

1. 調査の目的

令和2年4月に策定した第3次鯉ヶ沢町地球温暖化対策実行計画に基づき、平成30年度を基準年度として、計画期間の最終年度である令和6年度の二酸化炭素排出量を6%削減する。

2. 調査年度

令和3年度及び令和4年度

3. 調査項目

電気, 水道, LPガス, ガソリン, 軽油, A重油, 灯油

4. 対象施設

(対象施設一覧)

鯉ヶ沢町役場	鯉ヶ沢町勤労青少年ホーム
鯉ヶ沢こども園	鯉ヶ沢町にこにこ子ども館
自然観察館ハロー白神	はまなす公園
海浜公園	鯉ヶ沢町イトウ養殖施設
鯉ヶ沢町アユ種苗生産施設	鯉ヶ沢町アユ中間育成施設
鯉ヶ沢町アユ養殖施設	除雪センター
鯉ヶ沢町立西海小学校	鯉ヶ沢町立舞戸小学校
鯉ヶ沢町立鯉ヶ沢中学校	鯉ヶ沢町立学校給食センター
鯉ヶ沢勤労者体育センター	鯉ヶ沢町スポーツセンター室内温水プール
鯉ヶ沢町郷土文化保存伝習館	鯉ヶ沢町山村開発センター
鯉ヶ沢町中央公民館	赤石公民館
中村公民館	鳴沢公民館
舞戸公民館	日本海拠点館
鯉ヶ沢地区簡易水道施設	種里地区簡易水道施設
芦菴地区簡易水道施設	館前地区小規模水道施設
小夜地区加圧ポンプ場	上野地区加圧ポンプ場
平野地区加圧ポンプ場	建石地区農業集落排水処理施設
南浮田地区農業集落排水処理施設	種里地区農業集落排水処理施設
中村地区農業集落排水処理施設	長平地区農業集落排水処理施設
鯉ヶ沢浄化センター	鯉ヶ沢町浄水場

5. 調査結果

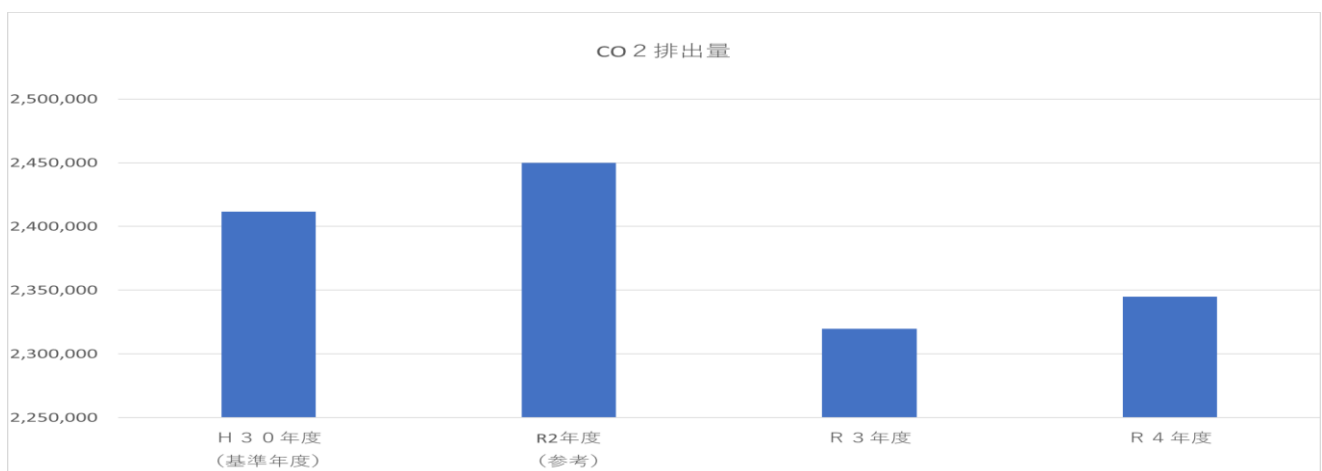
基準年度排出量 (Kg - CO ₂) 平成 30 年度	調査年度排出量 (Kg - CO ₂) 令和 3 年度	調査年度排出量 (Kg - CO ₂) 令和 4 年度	増減率 (%) (H30:R3)	増減率 (%) (H30:R4)
2,411,441 kg-CO ₂	2,319,695 kg-CO ₂	2,345,020 kg-CO ₂	3.8%減	2.8%減

【根拠資料】

種 類	使 用 量				二酸化炭素排出量(kg-CO ₂)				R3年度増減率 (%) (対基準年度)	R4年度増減率 (%) (対基準年度)
	H30年度 (基準年度)	R2年度 (参考)	R3年度	R4年度	H30年度 (基準年度)	R2年度 (参考)	R3年度	R4年度		
(1) 電気(kwh)	2,993,157	3,092,635	3,153,733	3,138,171	1,559,435	1,614,355	1,646,249	1,638,125	5.6	5.0
(2) 水道 (m ³)	21,372	19,211	18,281	15,525	12,396	10,972	10,603	9,005	▲ 14.5	▲ 27.4
(3) ガス (m ³)	799	661	576	359	5,037	4,162	3,628	2,263	▲ 28.0	▲ 55.1
(4) ガソリン (ℓ)	30,961	21,556	22,087	26,222	71,880	50,046	51,279	60,879	▲ 28.7	▲ 15.3
(5) 軽油 (ℓ)	38,971	28,978	38,130	35,130	102,075	75,902	99,871	92,013	▲ 2.2	▲ 9.9
(6) A重油 (ℓ)	172,000	176,000	127,000	135,700	466,056	476,895	344,123	367,697	▲ 26.2	▲ 21.1
(7) 灯油 (ℓ)	78,154	87,423	65,854	70,311	194,563	217,638	163,942	175,038	▲ 15.7	▲ 10.0
合 計					2,411,441	2,449,970	2,319,695	2,345,020	▲ 3.8	▲ 2.8

※二酸化炭素総排出量は、基準年度（平成 30 年度）と比較して令和 3 年度は 3.8%の減。
令和 4 年度は 2.8%の減となった。

【年度ごとの二酸化炭素排出量】



6. 今後の取組

地球温暖化対策鯉ヶ沢町行動プラン（第3次）の削減目標を達成するために、今後も各課、各施設、各個人で省エネ対策、省資源・廃棄物減量化・リサイクル対策に努め、取組を継続していく。